

漁海況情報

平成 29 年 2 月 6 日 第 19 号 (通巻 600 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

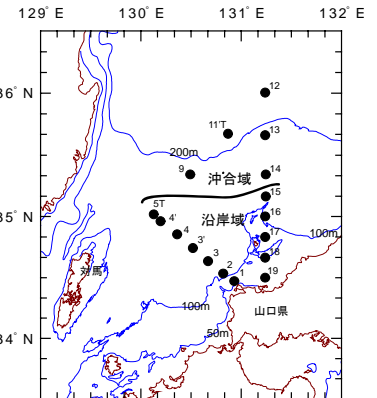
TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

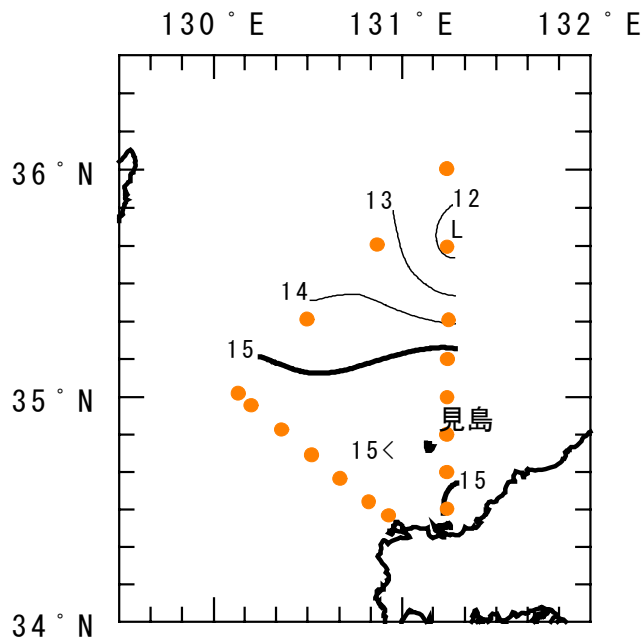
【かいせいによる海洋観測】

2月3～4日に漁業調査船「かいせい」で海洋観測を実施しました。

今月の水温は、沿岸域で「かなり高め」であったのが特徴です。一方、沖合域では「やや低め～かなり低め」でした。平年とは30年間(1981～2010年)の平均値のことです。



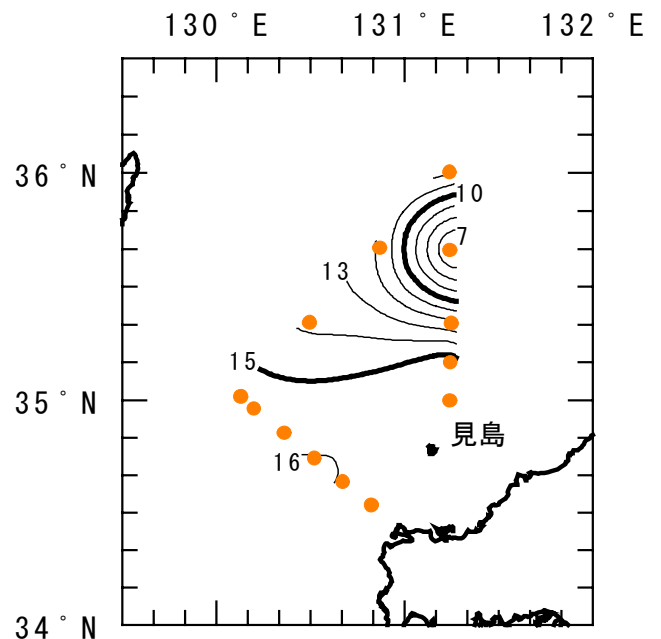
【50m 深水温分布】



沖合域では前回の観測(12～16°C; 1月18～19日に実施)から約1°C下降して、11～15°Cとなり「やや低め」となりました。

沿岸域では14～15°C台を示し「かなり高め」でした。見島周辺は15°C台でした。

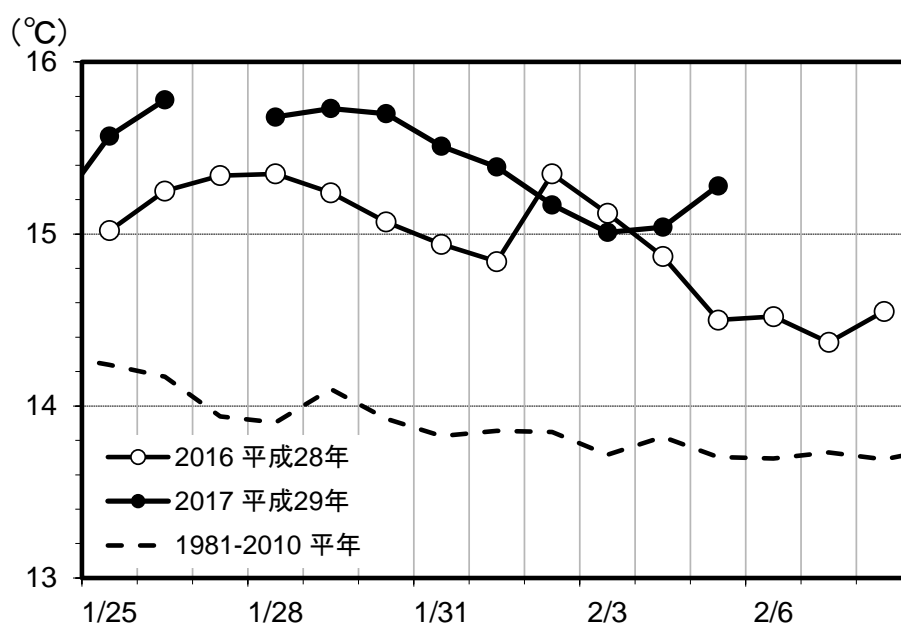
【100m 深水温分布】



沖合の冷水(10°C以下の領域)は、前回の観測時と同様に35°40'N付近まで南下しています。

沖合域では6～14°C台で「かなり低め」、沿岸域では15～16°C台を示し「かなり高め」でした。見島周辺では15°C台でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】



1月25日以降の萩沖の表層水温は、平年に比べ1°C以上高め(+1.2~+1.8°C)で推移しています。2月5日の水温は15.3°Cで、平年に比べ1.6°C高めでした。

【他県の情報】

長崎県 — 平成29年1月26日~2月1日の漁模様 —

<中小型まき網>

西彼地区：ウルメイワシなどを1日1統当たり21トンの水揚げで、前週の2.3倍（前年を上回った）。

北松南部地区：マサバなどを1日1統当たり5トンの水揚げで、前週の71%（前年を上回った）。

<イカ釣り>

対馬東岸地区：スルメイカを1日1統当たり96kgの水揚げで、前週の5倍（前年を下回った）。

*長崎県漁海況週報 2975号から抜粋